

社会・経済システム学会 第39回大会プログラム

2020年10月21日最終確定版（一部変更あり）

大会テーマ

「主体を含む人工物としての社会・経済システム」
「COVID-19で変わる世界」

日時 2020年11月1日（日）
会場 オンライン開催（Zoom）

参加申込者にZoomのURL、コード、PWをお知らせします。

ZoomはAとBの2ラインを設定し、同時間帯にパラレル・セッションで行います。

組織 社会・経済システム学会 第39回大会実行委員会

大会実行委員長 出口 弘（東京工業大学）

大会実行副委員長 小山 友介（芝浦工業大学）

大会事務局長 中村 仁（跡見女子学園大学）

学会事務局長 在間 敬子（京都産業大学）

参加方法・進行等に関する重要なお知らせ

(1) 当日の Zoom 運営責任者

- ・ A ライン・B ラインとも Zoom ホストは在間 敬子（京都産業大学）が行います。
- * 両方を一人で管理しますので、ホスト(在間)は各分科会の開始や注意事項をアナウンスできません。
座長がアナウンスもしてください（マイク・ビデオのオフ、チャットでの質問等について）。座長に別途メールでご連絡いたします。

(2) Zoom 参加に関する注意事項

- ・ Zoom リンクの URL、コード、PW は、参加申込者にもお知らせします。他の方にシェアしないでください。
- ・ 参加申込みフォームは 10 月 4 日から会員メーリングリストで案内しました。10 月 27 日まで受け付けています。
- ・ 報告者、座長、討論者の方々も必ず参加登録をしてください。

(3) 分科会の構成等

- ・ 各発表は、入れ替え・画面共有等の作業を含め、20 分（時間厳守）
（発表時間が短く終わる場合はフロアからの質問も適宜受け付けてもよい）
- ・ 分科会の流れは、下記のとおり
順に各報告者が発表（分科会により 2～4 発表）
討論者による討論は、入れ替え・画面共有等の作業を含め、10～15 分
フロアからの質疑応答 残り時間

(4) 予稿の公開（会員限定・期間限定）

- ・ 学会 Web 大会ページに各分科会の予稿を掲載し、会員メーリングリストで PW を案内しました。PW の取り扱いにご注意ください。
- ・ 会員のみ閲覧できます。公開期間は 10 月 10 日～11 月 5 日です。

プログラム 11 月 1 日(日)

1—A 「COVID19 と社会」 9：00～10：40

座長：赤堀 三郎（東京女子大学）

討論者：徳丸 宜穂（名古屋工業大学）

- テレワーク体験と仕事の満足度：新型コロナウイルスの影響下にある日本の事例
黄 麟茜（同志社大学大学院）
- 緊急事態宣言下におけるテレワーク調査から：ウェルビーイングな働き方を目指して
飯塚 まり（同志社大学） 山本 純一（NEC ソリューションイノベータ）
- OxCGRT に基づく、自治体レベルでの COVID-19 対応の評価手法への応用
熊谷 真哉（名古屋工業大学大学院）・渡辺 研司（名古屋工業大学）
- How Business Organizations in Mexico Responded to the Covid-19 Crisis Situation: Insights gained from the in depth interviews（英語発表）

Carlos Hernandez（同志社大学大学院）

1—B 「地域とデータ分析」 9：20～10：40

座長：高木 聡一郎（東京大学）

討論者：佐藤 彰洋（横浜市立大学）

- 石垣市・宮古島市の出生年コート別人口動向の本土大規模離島との比較
大貫 裕二（沖縄振興開発金融公庫）
- ベイジアンネットワークを用いた高齢者の社会参加メカニズムの探索
山中 宏幸（芝浦工業大学大学院）・田口 尚樹（芝浦工業大学大学院）・中井 豊（芝浦工業大学）
- 中山間地域における高齢者の虚弱に関する研究

中野 邦彦（島根大学）

2—A 「社会・経済システム理論と COVID19」

10 : 50~12 : 10

座 長 : 高瀬 武典 (関西大学)

討論者 : 徳安 彰 (法政大学)

- プログラム科学についての一考察

喜多 一 (京都大学)

- 社会・経済システムにおける変化生成プロセスについての諸理論

廣田 俊郎 (関西大学)

- 新型コロナ対策が持つ二律背反性をどう解決するか

出口 弘 (東京工業大学)

2—B 「企業行動」

10 : 50~12 : 10

座 長 : 大倉 邦夫 (弘前大学)

討論者 : 李 皓 (静岡大学)

- コ・クリエーションによるシステム生成 : 高齢社会の技術開発を事例として

芳賀 和恵 (文京学院大学)

- ESG ratings, investors preferences & firm performance: Empirical and qualitative data from South Africa (英語発表)

Ahista Hussain (同志社大学大学院)

- ESG Performance and Firm Attributes: Size, Profitability, CEO's Gender and CEO Duality

Hsin Ho (同志社大学大学院)

3—A 「COVID19 の影響 : イベント」

12 : 50~14 : 10

座 長 : 宇野 斉 (法政大学)

討論者 : 小林 信重 (東北学院大学)

- コロナウイルスの影響が及ぼすコスプレ界の変貌

エドマンド・ホフ (東京電機大学)

- 新型コロナ下でのサービス・コンポーネントの変化に関する考察 : ポップカルチャー産業を事例として

中村 仁 (跡見学園女子大学)

- 日本における e スポーツの現状分析—ライブ配信プラットフォームの可能性—

五十嵐 輝 (一般財団法人マルチメディア振興センター)・小山 友介 (芝浦工業大学)

3—B 「情報と政策」

12 : 50~14 : 10

座 長 : 喜多 一 (京都大学)

討論者 : 田中 絵麻 (明治大学)

- 個人中心型のデータ活用における仲介事業者(メディアエータ)のガバナンスに関する検討—プラットフォームの観点から

加藤 綾子 (文教大学)

- 人工知能 (AI) 分野における産学官連携によるイノベーション創出—英国、インドの事例より—

藍澤 志津 (一般財団法人マルチメディア振興センター)

- 情報公開とオープンデータに関わるシステム再設計の提案

本田 正美 (関東学院大学)

4—A 「COVID19 の影響：企業と就職」

14：20～15：40

座長：奈良 由美子（放送大学）

討論者：竹下 公視（関西大学）

- 新型コロナが地方大学生の就職活動および就職意識に与えた影響に関する研究

田中 久美子（島根大学）・中野 邦彦（島根大学）

- コロナ騒動後の中小企業の存立基盤を問う

大西 正曹（関西大学）

- 株主総会システムの今後の変遷の考察

岡田 昌浩（広島大学）

4—B 「地域と政策」

14：20～15：40

座長：鶴飼 孝造（同志社大学）

討論者：金川 幸司（静岡県立大学）

- 地方議会議事録にみるアカウントビリティの変化に関する一考察

渡部 春佳（津田塾大学）

- トクホ・機能性表示食品に続く食品表示のコミュニケーションについて

糸永 順子（東京大学大学院）・中野 邦彦（島根大学）

- 食と農の豊かさが創出する地域コミュニティへの価値 —CSA（Community Supported Agriculture）の求心力の解析—

村瀬 博昭（奈良県立大学）

5—A 「観光と社会」

15：50～16：50

座長：砂川 和範（中央大学）

討論者：八巻 恵子（就実大学）

- 主体を含む人工物としての観光システム —日本版 DMO が地域にもたらすもの—

出口 竜也（和歌山大学）

- 安心安全な海外教育旅行のための安全配慮義務と旅行システム

古川 彰洋（放送大学大学院）